

```

/*
LScript Layout
SchemaPos_ds
V1.3
Daisuke Suzuki
History: 2015/03/06
*/

```

◆ はじめに

SchemaPos_ds は、選択したスキマティックの位置の数値変更をしたり鏡面移動します。

◆ 使用方法

【単体の現在位置を変更】



- 1 : スケマティックのアイテム位置を変更したいアイテムを1つ選択して SchemaPos_ds ボタンを押します。
SchemaPos_ds を起動すると、現在選択されてるアイテムのスキマティック位置 (X と Y 軸の座標値) が表示されています。

この値はスキマティックビューの原点からの距離を意味するので、どの位置へ移動するのかが入力する必要があります。
試しに X 軸を -0.4、Y 軸を -0.1 と入力して OK ボタンを押してみます。



- 2 : アイテムが移動されて、もう一度 SchemaPos_ds のボタンを押すと移動された位置の値が確認できます。

【中心点を決めて現在位置を変更】



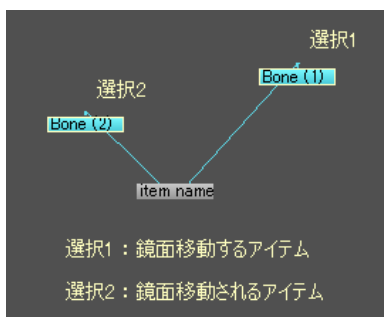
- 1 : 画像を例にすると、A のアイテムは 1 番目に選択されたアイテムで B は二番目に選択されたアイテムになります。
この 2 つ選択して SchemaPos_ds ボタンを押すと、A のアイテムは中心点として移動されることは無く、B は A を中心にして移動される状態になります。

試しに X: 2.0 Y: 0.0 と入力して OK ボタンを押してみます。



- 2 : A を中心に B のアイテムが移動されました。階層のあるアイテムを整列させる際にはこちらの方がやりやすいと思います。

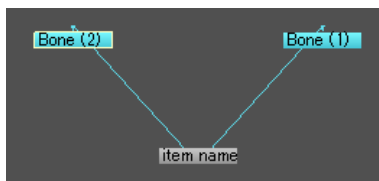
【スキマティックの鏡面整列】



- 1 : スケマティックポジションの鏡面移動の条件は複数選択になります。**鏡面するアイテム**と**鏡面整列させるアイテム**の順に複数選択して SchemaPos_ds ボタンを押します。

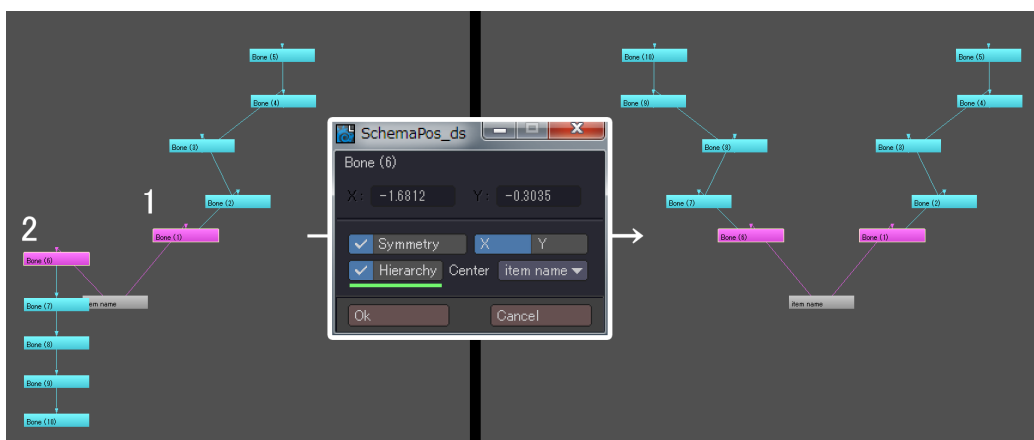


- 2 : SchemaPos_ds の「Mirror」のチェックをオンにして「X | Y」のチョイスボタンで鏡面方向を決めます。
 (X は左右鏡面、Y は上下鏡面です。)
 そして、Center プルダウンからミラーアイテムの中心に当たるアイテムを選択します。



- 3 : OK ボタンを押すと、二番目に選択したアイテムが一番目に選択したアイテムの対称に当たる位置に移動されました。

【階層の鏡面整列】



階層をまとめて鏡面整列する方法もあります。「スキマティックの鏡面整列」の手順と同じですが、「Hierarchy」のチェックボックスボタンをオンにする事で選択されているアイテムの子の階層を整列させることができます。

◆ バージョン変更点

ver1.3 2015/03/06

- ・複数選択時のスキマティック位置の値の変更。
- ・階層の鏡面整列方法の変更。Hierarchy ボタン追加。

ver1.2 2015/01/09

- ・「Mirror Item」ボタン削除。代わりに、ミラーアイテムの選択を `ctlallitems` からではなく複数選択で決める。
- ・選択した Center Item を記憶。
- ・複数のスキマティックの鏡面整列を一括で出来るようにした。
- ・「X/Y」のチョイスボタン追加。鏡面方向を指定出来る。

ver1.1 2014/12/19

- ・鏡面整列のボタンを設置。

ver1.0